



いしかり森林ボランティア「クマゲラ」

【石狩市】

はじめは？

森林保全や森林に係わる普及啓発等を目的に、市民、行政、企業等と連携して、石狩市内の「千年の森」や当別町内の「道民の森」等をフィールドに、市民レベルでも出来る森林づくりのボランティア活動を行っています。平成15年(2003年)の設立以来、季節ごとに枝打ちや間伐などの手入れや、市民に対して苗木の里親を募集して植樹する活動や、学校や市民を対象とした森林教室などを行ってきました。



小学生を対象とした森林教室

おもな活動



「キノシュ木育里親運動」の苗木回収ボックス(石狩市役所内ロビー)

イベントの際や、石狩市役所内のロビーにおいて植樹用の種子の配布と生育した苗を回収するためのボックスを用意して、回収した苗は、会員メンバーが「千年の森」に移植するという市民参加型の森づくりの活動を行っています。この「キノシュ木育里親運動」(キノシュは、「木の種」の意味の造語)は、平成21年度に開始して、平成25年度には、市民が育てた63本の苗木を回収して植樹しました。この運動は、石狩市協働事業提案制度にも採択され、石狩市と連携して活動しています。

また、石狩市主催で開催されている市民対象の講座「食と農のカレッジ」では、森林環境教育や普及啓発活動を行っています。さらに、小学生向けに森林学習会を開催して、子供達の森林に対する意識高揚につなげる活動を行っています。

ここが自慢

【地域住民と連携した森づくり】

樹皮を剥くことで樹木を枯らして間伐を行う「巻き枯らし間伐」という方法により、これまで約500本間伐しました。ボランティアであるため、チェーンソーを使用して間伐する作業は難しいので、この方法により、低コストで、安全に活動することができます。

また、作業の安全のための手引きを作成して情報共有する等、安全を最優先して、これまで無事故で活動することができました。

市民目線によるなじみやすい活動メニューをつくるように心がけていることがボランティアにも支持され、地域住民と連携して森づくりを行っています。活動は、多くの民間企業等にも認められ、支援や協力も受けています。



下草刈りの作業を行う様子

データ

■代表者: 関勘悦さん / 設立: 2003年 / 会員: 40名

■連絡先: 石狩市花川北3条5丁目182

■電話: 0133-74-4502

■FAX: 0133-74-4502

■HP: <http://blog.canpan.info/kumagera/>